

事業実施主体等取組評価報告書（経営力の強化を目的とした推進事業）

政策目的	政策目標	市町村名 (または 地区名)	事業実施主体名	取組名	計画策定時		事業実施後（目標年度）		目標 達成 状況 B/A	都道府県による点検 評価結果（所見）	国による 評価
					成果目標（A）	事業内容（計画）	成果目標に対する成 果実績（B）	事業実績			
経営力の 強化	担い手の 育成・確 保	香川県	香川県	農業飛散 防止普及 活動緊急 支援	出荷停止日数0 日	技術検討会の開催 現地実証ほの設置 研修会の開催	出荷停止日数0日	・技術検討会の開催 ・現地実証ほの設置（粒剤防除体系、ドリフト低減技術等 の実証ほ） ・研修会の開催（農業飛散防止技術研修会）	100%	目標を達成できた。	100%
	担い手へ の農地の 利用集積 の促進	香川県	香川県農業会議	集落農地 利用調整	平成18年度3月末 9.7%の農地利用 集積率を10.3% に引き上げ	企画検討会の開催 1回 優良事例活動事例調査 2カ所 優良事例紹介、相互研 さん会の開催 1回 優良事例集の作成・配布 800部 農業委員会に対する指導 支援 3カ所	集積対象者への農地 利用集積率 12.2%	・企画検討会の開催 3回 ・優良事例活動事例調査 2日 ・優良事例紹介、相互研さん会の開催 1回 ・優良事例集の作成 600部 ・現地指導 13委員会	417%	事業を行った結果、担い 手への農地の利用集積が 増加した。計画目標を達 成しており、効果的な事 業実施がなされた。	417%
		高松市	高松市農業委員 会	集落農地 利用調整	平成18年度3月末 の集積対象者に 対する農地利用 集積率5.2%を 6.2%に引き上げ	個別訪問 1回	集積対象者への農地 利用集積率 8.3%	・認定農業者への農地利用集積のための個別訪問 60人 ×各1回	310%	事業を行った結果、担い 手への農地の利用集積が 増加した。計画目標を達 成しており、効果的な事 業実施がなされた。	310%
		三木町	三木町農業委員 会	集落農地 利用調整	平成18年度3月末 の集積対象者に 対する農地利用 集積率11.0%を 11.5%に引き上 げ	税制指導・相談活動 1 回 調整活動（個別訪問）	集積対象者への農地 利用集積率 11.9%	農地パトロールの結果を受けて、委員による個別指導を実 施 ・現地活動 5回 ・個別指導 22回(198筆)	180%	事業を行った結果、担い 手への農地の利用集積が 増加した。計画目標を達 成しており、効果的な事 業実施がなされた。	180%
		琴平町	琴平町農業委員 会	集落農地 利用調整	平成18年度3月末 の集積対象者に 対する農地利用 集積率6.9%を 7.5%に引き上げ	税制指導・相談活動 1 回	集積対象者への農地 利用集積率 9.3%	・パンフレットの配布 4回 ・相談会の開催 4回	400%	事業を行った結果、担い 手への農地の利用集積が 増加した。計画目標を達 成しており、効果的な事 業実施がなされた。	400%
		香川県	香川県	新技術活 用優良農 地利用高 度化支援	集積対象者に対 する農地利用集 積率を事業実施 前年度末と比較 して0.6%増加	普及組織による技術経営 面からの支援活動	集積対象者への農地 利用集積率 12.2% (2.5%増加)	・検討会の開催（技術検討会、遊休農地解消検討会、集落 営農検討会） ・環境実態調査の実施（市場調査、集落意向調査、経営改 善状況調査） ・実証ほの設置（普及活動） ・カウンセリング・コンサルテーション活動（技術・経営 改善指導） ・情報提供・相談活動実施 ・高付加価値化技術・導入促進	417%	目標を達成できた。	417%
					鳥獣害防止対策への取組 み	・指導者研修会の開催 ・侵入防止技術向上研修会の開催 ・実証ほの設置（鳥獣害防止活動） ・生産者に対するの捕獲技術向上の研修会の開催 ・捕獲体制整備推進 4協議会の開催					

- (注) 1. 「都道府県による点検評価結果（所見）」には、都道府県としての事業実施主体ごとの目標達成状況に関する評価を記載するとともに、
目標未達成の場合には今後の改善指導方針を記載する。
2. 複数の項目を成果目標として掲げている場合、成果目標の達成率は、それぞれの項目の達成率の平均値とする。
3. 成果目標として定性的なアウトカム目標を設定している事業実施主体については、「目標達成状況（B/A）」欄は「-」とする。